2026年3月期 第2四半期決算説明会 Q&A (2025年10月31日開催)

Q1. 中国で受注が増加している背景は?

A1. 自動車関連については主に EV やプラグインハイブリッド車関連において昨年度まで部品加工向けで受注を獲得していましたが、今年度に入り減少傾向となっています。一方で金型の内製化に向けて積極的な設備投資が始まっており、更に電子部品向けの設備更新のための金型需要も重なっていることから、当社の受注も金型向けが増加傾向にあります。

Q2. アメリカの相互関税への対応状況は?

A2. お客様にご理解いただきながら、サーチャージとして関税分をご負担いただいています。現在は 大きな懸念も無く、輸出は滞りなく進んでいます。

本資料に記載いたしました将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績は、さまざまな要因により、記載された見通しと大きく異なる結果となる可能性があることをご了承願います。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因には、当社の事業を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社の提供するサービス等に対する需要動向による相対的競争力の変化等があります。なお業績に影響を与える重要な要因は、これらに限定されるものではありません。